

## 目次

はじめに	i
調査の趣旨と実施方法	1
日本人調査	4
【1】 基本属性（1）	4
1 性別	13
2 年齢	14
3 居住市町	15
4 子どもの頃の居住地	15
5 通算滞在年数	15
6 現在の住まい	15
7 自治会加入	15
【2】 多文化共生に関わること	8
8 外国居住経験	13
9 英語使用	14
10 外国人との付き合い	14
11 外国人と顔を合わせる事	14
12 外国人への親しみ	14
多文化共生に関する意見	13
暮らしやすい社会のために	14
外国人増加の影響	15
【3】 基本属性（2）	18
16 配偶関係	16
17 配偶者の国籍	17
18 学歴	18
19 従業上の地位	19
20 職業	20
21 週あたり労働時間	21
22 従業員数	22
23 平均月収	23
24 5年後の生活の見通し	24
外国人調査	23
【1】 基本属性	24
1 性別	17
2 年齢	18
3 国籍	18
4 出生国	18
5 日系の世代深度	18
6 在留資格	18
7 最終学歴	18
8 卒業か否か	18
9 卒業した学校の種類	18
10 初来日年	18
11 日本での通算滞在年数	18
12 静岡県での通算滞在年数	18
13 帰国回数	18
【2】 日本語と英語	29
14 日本語での会話能力	17
15 日本語を読む力	18
16 日本語を書く力	18
今後の日本語学習希望	17
英語の能力	18
【3】 社会との関わり	32
19 生活情報の入手方法	19
20 情報収集のツール	20
【4】 日本での生活	33
21 現在の住まい	21
22 自治会加入	22
23 日本人との付き合い	23
24 日本人への親しみ	24
25 相互理解を深めるために	25
26 団体や行事への参加	26
27 生活の満足度	27
28 自身の平均月収	28
29 世帯の平均月収	29
30 母国への送金	30
31 日本での貯蓄	31
32 今後の日本での生活予定	32

33	帰化の意思		
34	帰化を望む理由		
35	被差別意識		
<b>【5】</b>	<b>災害への備え</b> . . . . .	<b>41</b>	
36	災害に備えて準備していること		
37	静岡県での大規模地震発生の認知		
38	「やさしい日本語」防災情報等		
<b>【6】</b>	<b>現在の仕事</b> . . . . .	<b>43</b>	
39	現在の就業形態		
40	現在の仕事の情報入手源		
41	現在の職場での就業期間		
42	1週間の就労時間		
43	現在の仕事の分野		
44	現在の仕事の内容		
<b>【7】</b>	<b>これまでの仕事</b> . . . . .	<b>47</b>	
45	日本での初職の就業形態		
46	日本での初職の内容		
47	来日前の仕事		
<b>【8】</b>	<b>健康状態や心配事</b> . . . . .	<b>49</b>	
48	現在の健康状態		
49	この1週間の気分やことから		
50	5年後の生活の見通し		
<b>【9】</b>	<b>行政に望むこと</b> . . . . .	<b>51</b>	
51	希望する行政サービス		
52	(自由記述)		
<b>【10】</b>	<b>一緒に住んでいる人</b> . . . . .	<b>52</b>	
53	同居者の人数		
54	同居者の続柄		
<b>【11】</b>	<b>配偶者との関係</b> . . . . .	<b>53</b>	
55	配偶関係		
56	配偶者の国籍		
<b>【12】</b>	<b>子どものこと</b> . . . . .	<b>54</b>	
57	子どもの人数(総数)		
58	現在同居している子どもの数		
59	同居子のうち0～15歳の人数		
60	同居子の属性		
<b>【13】</b>	<b>子どもの将来</b> . . . . .	<b>59</b>	
61	子どもに望む学歴		
62	子どもの進路の課題		
63	子どもの日本での生活の希望		
64	子どもの将来の進路に関する希望		
	調査結果のまとめ . . . . .		<b>62</b>
	付録(単純集計表) . . . . .		<b>69</b>